

Annual Report 2000

安藤眼科医院

安藤眼科医院小田原クリニック

<http://www.nisiq.net/~ando>

e-mail iq035545@mx2.nisiq.net

今年も色々なことがありました。思い出をたどりながら、来年の糧にしたいと思います。

F Dでのレセプト提出が軌道に載った。

1999年8月からF Dでレセプトを提出する事を試みていたが、それが軌道に載り、レセコンとP Cの組み合わせにより、点検作業も充実し、レセプト作成作業の大幅な省力化が図れた。

Terminal digit 方式によるカルテ整理を始めた(1月より小田原クリニック、3月より松田にも導入)。

院内P Cシステムの現段階での整理がほぼ完成した。松田と小田原クリニックの通信の充実を目指して作業中であるが、これは未完成。

外来予約を今までノートに手書きで行っていたが、P Cシステムが完成した(11月)。診察券にリライトカードを使い、次の予約を印刷してお返ししている。

白内障手術を中心とする内眼手術が今年は1000例を超えた。11月末で1030例、12月予約が107例入っているので、1137例になる予定。大きな合併症もなく、多数の患者さんに喜んでいただける手術ができたのは本当にうれしいことです。

エキシマレーザー手術装置の導入(5月19日)。立ち上げ、テスト、豚眼実習、手術シミュレーションを経て、10月14日、杉田達先生をインストラクターとしてお迎えし手術を開始した。12月1日までで28例(56眼)にLASIKを、1例(2眼)にPRKを行った。さらに12月末までに入っている予約はLASIK 18例(36眼)である。術後成績については別紙に記載しました。

学会発表

第39回日本白内障学会 6月10日 東京国際フォーラム

後発白内障発生因子の統計的解析 安藤浩 安藤展代 大鹿哲郎

第18回E S C R S 9月5日 ブラッセル(ベルギー)

Statistical analysis of factors affecting the development of posterior capsule opacification

Hiroshi Ando, Nobuyo Ando, Teturo Oshika

論文発表

神奈川県足柄上地区の糖尿病網膜症

岩城浩文 安藤展代 奥津紀一 臨床眼科 54(3) p469-474

糖尿病網膜症のよりよい管理の試み

安藤展代 岩城浩文 眼紀 51(3) p287-290

後嚢切開率からみた後発白内障

安藤展代 日本の眼科 71(5) p541-544

学会、研修会参加

- 1月28日～30日 日本眼科手術学会 名古屋
安藤展代 前田陽 岩城浩文
- 4月6日～8日 日本眼科学会 京都
安藤展代 前田陽 岩城浩文
- 5月19日 緑内障手術講習会 奈良永田眼科
安藤展代
- 6月9日～11日 日本白内障学会、日本眼内レンズ屈折矯正手術学 東京
安藤展代 前田陽 岩城浩文
- 8月24日～26日 CAOS21の会 三原、徳島、鴨川
安藤展代 井上拓巳 加藤晃仁
- 9月2日～6日 ESCRS ベルギー
安藤展代
- 11月3日～5日 日本臨床眼科学会 東京
安藤展代 前田陽 岩城浩文 井上拓巳
- 11月10日～11日 ニデックユーザーズミーティング 箱根
安藤展代

イベント

- 職員スキー旅行 2月25日～27日 車山スキー場 27名参加
忘年会 12月9日

大きな事故もなく、実り多い1年を過ごすことができたのは大変に喜ばしいことです。これはわれわれを信頼して診療に協力して下さった患者さんのおかげです。又常にご指導をいただいている全国の、また近隣の諸先生方のおかげです。心からお礼申し上げます。適切な診療を提供して下さる非常勤の先生がたにもお礼申し上げます。処方箋に基づいてきめこまかな指導をして下さる院外薬局の皆様ありがとうございます。適切な眼鏡を作って下さる眼鏡店の皆様ありがとうございます。常に新しい情報、説明、メンテナンスサービスを提供して下さる製薬会社、器械関連業者の皆様ありがとうございます。新しい年も又輝かしいものでありますように、努力したいと思います。

We wish you a Merry Xmas and a Happy New Year. 2000年12月9日

安藤展代 前田陽 岩城浩文 井上拓巳 加藤晃仁 柏木由紀夫 佐藤里沙
北村幸子 金田浩子 高岡祐子 神保百合子 甲斐智美 加藤利枝 井上恵美
山口由香 村山しのぶ 柳川紀子 遠藤美和 田場川愛 前園久美子 藤間章人
佐藤絵美 川端琴代 榎本由起美 小寺弥生 加藤明子 佐藤美幸 小俣寛子